

宮城県感染症発生動向調査情報

2024.3.25 ~ 2024.3.31 - 第13週 -

令和06年04月04日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	96 13.71	185 11.56	176 17.60	142 14.20	46 11.50	600 13.64	1245 13.68	22,039
	新型コロナウイルス感染症	107 15.29	147 9.19	81 8.10	118 11.80	52 13.00	320 7.27	825 9.07	15,071
小児科定点	RSウイルス感染症	4 1.00	11 1.10		14 2.33		15 0.56	44 0.80	167
	咽頭結膜熱	1 0.25	8 0.80	5 0.83	7 1.17		28 1.04	49 0.89	1,063
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24 6.00	31 3.10	28 4.67	28 4.67	11 5.50	80 2.96	202 3.67	2,533
	感染性胃腸炎	18 4.50	18 1.80	13 2.17	31 5.17		92 3.41	172 3.13	3,539
	水痘	3 0.75	1 0.10					4 0.07	104
	手足口病						1 0.04	1 0.02	31
	伝染性紅斑							0 0.00	7
	突発性発しん	2 0.50	1 0.10	2 0.33	3 0.50	2 1.00	5 0.19	15 0.27	162
	ヘルパンギーナ							0 0.00	7
	流行性耳下腺炎		1 0.10					1 0.02	20
眼科定点	急性出血性結膜炎							0 0.00	0
	流行性角結膜炎						3 0.50	3 0.25	30
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1
	クラミア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2
	マイコプラズマ肺炎							0 0.00	3
	無菌性髄膜炎							0 0.00	3
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)								
	川崎病						1		
	不明発疹症			1					

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 10例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 56例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

塩釜管内 男性1名、女性1名(第8週)
 大崎管内 女性1名
 仙台管内 男性1名(第12週)
 結核(無症状病原体保有者)
 仙南管内 女性1名
 石巻管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

塩釜管内 男性1名(*Klebsiella aerogenes*)
 仙台管内 男性2名(*Enterobacter cloacae*)
 梅毒
 大崎管内 女性1名
 仙台管内 男性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【インフルエンザ】

仙南、塩釜、石巻、仙台管内で警報レベルを継続中です。
 大崎、気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。

【咽頭結膜熱】

仙台管内で警報レベルを継続中です。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南、大崎管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第10～12週採取分 /ロウイルスG I 群 1件
 /ロウイルスG II 群 9件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第10週採取分	第12週採取分
		(3.4～3.10)	(3.11～3.17)
インフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09	0件	1件	0件
インフルエンザウイルスB型(ヒトリア系統)	2件	3件	2件
RSウイルス	0件	1件	0件
ヒトメタニューモウイルス	2件	1件	2件
アデノウイルス	1件	1件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症】

インフルエンザの患者報告数は前週から減少していますが、入院例はほぼ横ばいで推移しており、大崎、気仙沼管内では注意報レベルを、仙南、塩釜、石巻、仙台管内では警報レベルを依然継続している状況です。
 新型コロナウイルス感染症の患者報告数は依然として高いレベルを維持しているため注意が必要です。
 異動や進学等で人の動きが活発になり、感染機会の増加が懸念されるため、基本的感染対策を徹底しましょう。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

先週と比較して県内のほとんどの保健所管内で患者数が増加しました。仙南、大崎管内では警報レベルを継続中で、注意が必要です。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。感染経路は患者との接触を介するヒト-ヒト感染が主であり、家庭、学校などの集団生活での感染も多いとされています。手洗いなどの基本的な感染対策を徹底するよう心がけましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

